

コード No. 18865

**Anti-Mouse  
Claudin-6 (C) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg

- 
- はじめに : Claudin は遺伝子ファミリーを形成する 4 回膜貫通型タンパク質で、細胞膜内で重合しながら細胞間接着能を持つことにより、細胞膜を密着させてタイトジャンクションを形成します。また、同種類間でも異なる種類の claudin 間でも会合します。その構造は、N 末端と C 末端を細胞内に向け細胞外に 2 つのループを持つような形で膜に組み込まれています。基本構造はファミリー間で共通しており、C 末端部分は膜裏打ちタンパク質 ZO-1、ZO-2、ZO-3 の PDZ ドメインと結合し、その分子量は 20-27kDa です。  
Claudin-6 はマウス肝臓、腎臓などに分布することが知られています。
- 免疫抗原 : Mouse Claudin-6 の C 端部分合成ペプチド (SRGPSEYPTKNYV)
- 精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製
- 包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN<sub>3</sub> 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥
- 再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 µg/mL となります)
- 保存方法及び安定性 : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定  
溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定
- 使用目的及び : 免疫組織染色 (凍結切片)、免疫細胞染色 約 5 µg/mL にて使用可能  
ウエスタン・ブロッティング約 1 µg/mL にて使用可能
- 特異性 : Claudin-6 に特異的。  
Claudin-1, -2, -3, -4, -5, -7, -8, -12, -15 とは反応しません。(Transfectant を用いたウエスタン・ブロッティングにて確認)